

2024 年 4 月 25 日

自治体エイズ対策担当者 様

自治体における外国人のH I Vへの対応状況に
関する調査へのご協力をお願い

厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業

在留外国人に対する HIV 検査やと医療提供の体制構築に
資する研究

研究代表者 北島 勉 (杏林大学総合政策学部教授)

研究分担者 沢田 貴志 (港町診療所所長・ JI7 副代表)

拝啓 時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 30 年 1 月 18 日に改正されたエイズ予防指針におきましては、外国人に対する保健医療サービスの提供をするために、NGO 等と協力し、多言語対応を充実していくことが推奨されております。

これまで外国人のH I V対策については自治体間の取り組みに差異が大きいところであり、取り組みの具体化には苦慮されている自治体も少なからずあるかと存じます。

本研究では、各自治体の取り組みの現状を明らかにするとともに、今後の取り組みの強化のためにどのような環境整備が必要かを検討することを目的としております。つきましては、ご多忙のところ大変恐縮に存じますが、以下の質問にお答えいただき同封の返信用封筒にて 5 月 31 日までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の最後に、ご回答 (ご記載) 頂いた方が所属される自治体名・施設名・職位・専門職種の記入をお願いしております。これらは集計等の作業を円滑に行うためのものであり、個別の自治体や施設名が特定されるような形での公表は行いません。万一、自治体名などの公表を行う場合には、事前にその可否をご相談させていただきます。

また、本調査において「医療通訳」に関する設問が複数あります。ここで用いる「医療通訳」とは、守秘や通訳技術など医療現場での通訳をするための何らかの研修を受けているものを指しており、資格や認証の有無を問いません。

以上、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

この件の連絡先：

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学

総合政策学部 北島 勉

TEL: 0422-47-8000 (内線 4526) E-mail: kitajima@ks.kyorin-u.ac.jp

以下の質問に対し、あてはまるものに○をつけ、また空欄にはそれに関する内容を記入して
お答えください。

1. つぎのうち貴自治体があてはまるもの 1つに○をつけてお答えください。

- | | | |
|---------|----------------|-------------|
| a. 都道府県 | b. 政令指定都市（一号市） | c. 中核市（二号市） |
| d. 特別区 | e. 保健所設置市（三号市） | f. その他の市 |

2. 平成30年のエイズ予防指針の改正を受けて、貴自治体では外国人に関するHIV対策にかかる計画の変更を実施されましたか。 つぎのa.～c.のうち、あてはまるもの 1つに○をつけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

a. はい

→ 以下にその内容をご記載ください。

具体的に：

b. 他の点については変更があるが、外国人に関する変更はない。

→ それはなぜでしょうか。 つぎのうち、あてはまるもの すべてに○をつけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

- ① 外国人に関しては、すでに現行のHIV対策に関わる計画で、エイズ予防指針に対応できるものであるため。
- ② 外国人人口はほかの個別施策層よりも少ないため。
- ③ 外国人においては、対応に困難な部分があるため。

→ それはどのような点でしょうか。(_____)

④ その他

具体的に：

c. いいえ（外国人を含め、HIV対策に関わる計画の変更はない。）

→ それはなぜでしょうか。 つぎのうち、あてはまるもの すべてに○をつけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

- ① 外国人を含め、既存のHIV対策に関わる計画が、エイズ予防指針に対応できるものであるため。
- ② 外国人を含め、対応に困難な部分があるため。

→ それはどのような点でしょうか。(_____)

③ その他

具体的に：

3. 貴自治体では、H I Vの予防や受検勧奨のための外国語での情報提供を何かされていますか。ここ5年間をめどにあてはまるものすべてに○をつけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

- a. 特に行っていない。 → 6.へお進み下さい。
- b. 自治体独自に作成したパンフレットなど (名称 : _____)
- c. 多言語の自治体広報誌などへの掲載 (年 _____ 回程度)
- d. 外国語の新聞雑誌など (年 _____ 回程度)
- e. エイズ予防財団の作成した多言語パンフレットなど (配布場所 : _____)
- f. NGOが作成した多言語パンフレットなど (作成元 : _____)
- g. その他 (具体的に) : (_____)

4. 貴自治体が質問3で提供されていると回答された外国語のH I Vに関する情報は、どのような言語で提供されていますか。ここ5年間をめどにあてはまるものすべてに○をつけ、また空欄に該当する言語があればすべて記入してお答えください。

- a. 英語 b. 中国語 c. 韓国語 d. スペイン語 e. ポルトガル語 f. タイ語
- g. フィリピン語 (タガログ語) h. その他の言語 (_____)

5. 貴自治体では、現在、言葉が不自由な外国人にH I V抗体検査の機会を提供するためにどのような対応をされていますか。以下のあてはまるものすべてに○をつけてお答えください。

- a. 言葉が不自由な外国人に配慮した以下のb~gの対応はしていない。
- b. 自治体の事業として、医療通訳を配したり外国語対応ができる抗体検査を実施している。
- c. NPOなどに委託して、医療通訳を配したり外国語対応ができる抗体検査を実施している。
- d. 他の自治体を実施している、医療通訳を配した外国語対応ができる抗体検査を紹介している。
- e. 無料匿名ではないが、医療通訳を配した外国語対応ができる自治体内の医療機関を紹介している。
- f. 言葉が不自由な外国人には、言葉のわかる家族や知人を連れてくるように働きかけている。
- g. 外国語の資料でプレカウンセリングを代用し、陽性告知時のみ医療通訳手配をしている。

6. 私どもの研究班は、在留外国人が利用しやすくするために HIV 検査の多言語化に協力をいただける自治体を募集しています。研究班は、多言語による SNS 等を介した広報、多言語による Web 予約サイトによる予約管理、検査結果の告知や相談の際の遠隔通訳の派遣等を提供します。貴自治体では、このような取組を通した HIV 検査の多言語化について興味はありますか。

- a. 興味がある
- b. やや興味がある
- c. あまり興味がない
- d. 興味が無い

7. 貴自治体では、現在、H I V陽性外国人の診療を支援するうえで、医療機関などに医療通訳を派遣するため
の制度や予算がありますか。

a. はい (医療通訳派遣のための制度や予算がある。)

→ それはどのようなものですか、つぎの中からあてはまるものすべてに○を
つけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

① 医療通訳を派遣する制度や予算そのものがある。

② 自治体のカウンセラー派遣時に医療通訳が同行する制度や予算がある。

③ 国際課や国際交流協会など、他の行政関連機関に依頼して医療通訳を派遣する制度や予算がある。

④ その他 (具体的に) : (_____)

b. いいえ (特に医療通訳派遣のための制度や予算はない。)

8. 貴自治体では、現在、自治体内の病院に紹介できる、医療通訳を把握されていますか。

a. いいえ (自治体内の病院に紹介できる、医療通訳を把握していない。)

b. はい (自治体内の病院に紹介できる、医療通訳を把握している。)

→ それはどのような機関や団体に所属する医療通訳ですか、また対応する言語はどのような言語でし
うか。分かる範囲で、把握されているもの、すべてについてご記入ください。

機関・団体名 _____ 言語 _____

機関・団体名 _____ 言語 _____

機関・団体名 _____ 言語 _____

機関・団体名 _____ 言語 _____

9. 貴自治体では、H I V陽性外国人の療養を支援するための、外国語の資料を何か作成されていますか。また、
既存のもので何か活用されているものがありますか。ここ5年間をめどにあてはまるものすべてに○を
つけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

a. 独自に作成している (名称: _____)

b. 『たんぽぽ』(東京都保健福祉局編集)

c. “My Choice & My Life”(HIV Care Management Initiative-Japan 監修)

d. その他 (_____)

10. ここ5年間、貴自治体ではH I V医療に関して、外国人へのH I V医療の提供が円滑に進められるよう医療従事者に対する研修を実施されたことがありますか。つぎのうち、あてはまるもの1つに○をつけ、また空欄には該当する内容を記入してお答えください。

a. はい

→ 直近はいつでしたか。 _____

b. いいえ

→ 今後、実施の計画はありますか。また、それはいつごろでしょうか。

11. 現在、貴自治体ではH I V医療に関して外国人に対応できるソーシャルワーカーの確保や、そのためのソーシャルワーカーへの研修はどのようにされていますか。つぎのうち、あてはまるものすべてに○をつけ、また空欄には該当する内容をすべて記入してお答えください。

a. H I V医療に関して外国人に対応できるソーシャルワーカーの確保をしていない。

b. H I V医療に関して外国人に対応できるソーシャルワーカーを確保している。

c. H I V医療に関して外国語での対応が可能なソーシャルワーカーを確保している。

→ その言語は何語ですか。(_____)

d. H I V医療に関して外国人に対応できるソーシャルワーカー育成を目的に独自に研修を行っている。

e. H I V医療に関して外国人に対応できるソーシャルワーカー育成を目的に他所の研修に派遣している。

f. 拠点病院を対象にした研修会で、H I V医療に関して外国人に対応できるテーマを取り扱っている。

g. その他 (具体的に) : (_____)

12. 現在、貴自治体ではH I V陽性外国人の診療支援を円滑に行うために医療通訳の確保や、そのための通訳への研修はどのようにされていますか。つぎのうち、あてはまるものすべてに○をつけ、また空欄には該当する内容をすべて記入してお答えください。

a. H I V陽性外国人の療養支援を円滑に行うための医療通訳の確保をしていない。

b. H I V陽性外国人の療養支援を円滑に行うための医療通訳の確保をしている。

→ その対象言語は何語ですか。(_____)

c. 医療通訳がH I Vについて学習できるよう、独自に研修を行っている。

→ その際の対象言語は何語ですか。(_____)

d. 医療通訳などを対象に、エイズ予防財団など他の機関の研修に派遣している。

→ その際の対象言語は何語ですか。(_____)

e. 自治体内で活動するN P Oやボランティアと連携し、医療通訳の人材把握に努めている。

→ その際の対象言語は何語ですか。(_____)

f. 拠点病院や保健所と、医療通訳の人材確保のための連絡を行っている。

→ その際の対象言語は何語ですか。(_____)

g. その他 (具体的に) : (_____)

13. 現在、貴自治体ではH I V陽性外国人に対しその特性に配慮したカウンセリングを行うための対応はどのようにされていますか。あてはまるものすべてに○をつけ、また 空欄には該当する内容をすべて記入してお答えください。

- a. H I V陽性外国人の特性に配慮したカウンセリング対応は行っていない。
- b. H I V陽性外国人に対し、外国語で対応できるカウンセラーを常勤または非常勤で雇用している。
→ その際の対象言語は何語ですか。(_____)
- c. カウンセラーの派遣時に医療通訳が同伴できるようにしている。
→ その際の対象言語は何語ですか。また、その際に派遣される通訳の所属団体はどこでしょうか。
(言語 : _____)(団体名 : _____)
- d. 外国語でのカウンセリングの経験があるN P Oと連携をしている。
→ その際の対象言語は何語ですか。また、そのN P Oはどこでしょうか。
(言語 : _____)(N P O名 : _____)
- e. 外国人の生活背景や海外の医療情報に詳しいN P Oと連携している。
→その際の対象国はどこですか。また、そのN P Oはどこでしょうか。
(国名 : _____)(N P O名 : _____)
- f. 外国人の出身国の医療情報について独自に情報収集を行っている。
→その際の対象国はどこですか。(国名 : _____)
- g. その他 (具体的に) : _____

14. 最後に、この調査にご回答 (ご記載) 頂いた方が所属される自治体名・ 職位・ 専門職種について、下記空欄に該当する内容を記入してお答えください。

- a. 自治体名 : (_____)
- b. 職位・ 専門職種 : (_____ ・ _____)
(例、「健康増進課課長・ 医師」「感染症予防担当係長・ 保健師」、など)

ご多忙中、ご協力どうもありがとうございました。貴重なご意見として有効に活用させていただきます。